

肩とベアトップファッション
に関する調査

昭和58年3月



肩とベアトップファッションに関する調査《目次》

| | |
|--|----|
| 調査企画 | 1 |
| 調査結果の要約 | 3 |
| I 肩の表情と美しさ | 6 |
| 1. 肩や背中中の表情 | 6 |
| 2. 自分の肩や背中にも表情が表われると思う人は 62.0% | 9 |
| 3. 3割が肩に男性の視線を意識 | 9 |
| 4. 自分の肩の美しさ | 11 |
| 5. 4人に3人が素肌の肩を観察 | 12 |
| 6. 「入浴時によく洗う」(31.7%)程度が手入れの方法 | 13 |
| II ベアトップファッションについての意識と実態 | 15 |
| 1. 6割近いベアトップファッション経験者 | 15 |
| 2. 装うのは「サンドレス」(81.3%)、「タンクトップ」(69.6%)中心 | 16 |
| 3. 「海」(75.4%)や「ホーム(家庭)」(71.9%)で楽しんでいるベアトップファッション | 17 |
| 4. 「涼しげに」(86.5%)、そして「リラックスしたい」(41.5%)、「健康的に」(40.9%) 装いたいからベアトップ | 18 |
| 5. ベアトップを着ると「健康的で」(51.5%)、「開放感を感じる」(48.5%) | 19 |
| 6. 気をつけるのは、まず「下着」(74.3%)と「ムダ毛の始末」(67.8%) | 20 |
| 7. 「大胆な気がする」(48.1%)、「似合わないと思うから」(38.0%)敬遠 | 21 |
| III ベアトップファッションの楽しみ方 | 23 |
| 1. 「若い」(46.0%)、「健康的」(45.3%)、「セクシー」(44.3%)なベアトップファッション | 23 |
| 2. ベアトップファッションが似合う町は、「軽井沢」(53.0%)そして「原宿」(42.7%) | 24 |
| 3. 「ダイアナ妃」がベアトップファッションリーダー | 25 |
| 4. ベアトップファッションはリゾートやパーティで | 26 |

④身長

| | | サンプル数 | 150 149 cm | 155 154 cm | 160 159 cm | 165 164 cm | 170 169 cm | 無 回 以 上 答 | 平 均 | |
|---|-----|--------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|-----------------------|-----------|----------|
| 全 | 体 | 300 100.0 | 2 0.7 | 63 21.0 | 120 40.0 | 91 30.3 | 12 4.0 | 1 0.3 | 11 3.7 | 157.6 cm |
| 職 | 学 生 | 150 100.0 | 1 0.7 | 27 18.0 | 65 43.3 | 47 31.3 | 8 5.3 | 1 0.7 | 1 0.7 | 158.0 cm |
| 業 | O L | 150 100.0 | 1 0.7 | 36 24.0 | 55 36.7 | 44 29.3 | 4 2.7 | 0 - | 10 6.7 | 157.0 cm |

⑤体重

| | | サンプル数 | 40 39 Kg | 45 44 Kg | 50 49 Kg | 55 54 Kg | 60 59 Kg | 無 回 以 上 答 | 平 均 | |
|---|-----|--------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|-----------------------|------------|---------|
| 全 | 体 | 300 100.0 | 1 0.3 | 38 12.7 | 119 39.7 | 77 25.7 | 25 8.3 | 4 1.3 | 36 12.0 | 48.7 Kg |
| 職 | 学 生 | 150 100.0 | 1 0.7 | 17 11.3 | 62 41.3 | 43 28.7 | 13 8.7 | 4 2.7 | 10 6.7 | 49.0 Kg |
| 業 | O L | 150 100.0 | 0 - | 21 14.0 | 57 38.0 | 34 22.7 | 12 8.0 | 0 - | 26 17.3 | 48.3 Kg |

⑥バスト

| | | サンプル数 | 75 74 cm | 80 79 cm | 81 cm | 82 cm | 83 cm | 84 cm | 85 cm | 86 cm 以上 | 無 回 答 | 平 均 | |
|---|-----|--------------|----------------|----------------|------------|-----------|------------|------------|----------|----------------|-------------|------------|---------|
| 全 | 体 | 300 100.0 | 2 0.7 | 27 9.0 | 75 25.0 | 10 3.3 | 38 12.7 | 35 11.7 | 7 2.3 | 28 9.3 | 35 11.7 | 43 14.3 | 82.3 cm |
| 職 | 学 生 | 150 100.0 | 1 0.7 | 16 10.7 | 36 24.0 | 7 4.7 | 29 19.3 | 16 10.7 | 4 2.7 | 15 10.0 | 15 10.0 | 11 7.3 | 82.1 cm |
| 業 | O L | 150 100.0 | 1 0.7 | 11 7.3 | 39 26.0 | 3 2.0 | 9 6.0 | 19 12.7 | 3 2.0 | 13 8.7 | 20 13.3 | 32 21.3 | 82.4 cm |

⑦肩のタイプ

⑧肩 巾

⑨流行への態度

| | | サンプル数 | な で 肩 | い か り 肩 | 普 通 | 広 い 方 | 狭 い 方 | 普 通 | 敏 感 な 方 | 関 心 が 薄 い 方 | 普 通 |
|---|-----|--------------|-------------|------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|------------------|----------------------------|-------------|
| 全 | 体 | 300 100.0 | 80 26.7 | 69 23.0 | 151 50.3 | 84 28.0 | 44 14.7 | 172 57.3 | 40 13.3 | 63 21.0 | 197 65.7 |
| 職 | 学 生 | 150 100.0 | 47 31.3 | 37 24.7 | 66 44.0 | 49 32.7 | 24 16.0 | 77 51.3 | 18 12.0 | 35 23.3 | 97 64.7 |
| 業 | O L | 150 100.0 | 33 22.0 | 32 21.3 | 85 56.7 | 35 23.3 | 20 13.3 | 95 63.3 | 22 14.7 | 28 18.7 | 100 66.7 |

調査結果の要約

I 肩の表情と美しさ

- 日頃、人の肩や背中から表情を感じる事が「ある」という人は85.7%をしめる。その表情はどちらかといえば「男性」(54.5%)から感じる事が多く、「女性」の方が多いという人は10.1%。
- <女性>の肩や背中から感じるのは、まず「色気」(39.7%)、そして「若さ」(26.1%)。他に「老い」(21.0%)、「淋しさ」(20.2%)など。<男性>の場合は、「力強さ」(49.0%)そして「疲労」(46.3%)。以下「淋しさ」(45.9%)、「老い」(38.5%)、「健康」(28.8%)、「若さ」(28.0%)。
- 自分の肩や背中にも表情があらわれることが「ある」と思う人は62.0%。“24～26歳”(72.3%)の年齢層が最も高い。
- 肩に男性の視線を感じる事が「よくある」人は2.7%、「たまにある」が28.3%。69.0%は「ない」という人達である。視線を感じた時の服装は「タンクトップ」や「ノースリーブ」「水着」など。ミニスカートと脚の関係の様に、もっと視線を浴びれば肩ももっと美しくなるだろう。
- しかし、現在のところ自分の肩に「かなり自信がある」人は0.7%のみ。「まあ自信がある」が27.7%。7割は「あまり自信がない」(51.0%)、「全く自信がない」(19.7%)と回答。
- 自信がない理由は「いかり肩だから」(26.9%)、「肩に肉がついている」(23.1%)、「二の腕が太い」(22.2%)、「なで肩だから」(20.8%)など。
- それでも、素肌の肩を鏡で「よく見ている」(6.0%)、「時々見ている」(16.3%)、「たまに見ている」(53.7%)と観察している人は少なくない。「まったくない」は24.0%。
- とはいえ、手入れの方は「入浴時によく洗う」(31.7%)、あるいは「日焼けしす

ぎないようにする」(16.3%)、「ボディローションをぬる」(11.7%)がせいぜい。「特にしていない」(56.7%)が半数以上。

Ⅱ ベアトップファッションについての意識と実態

- 肩を出す装い(ベアトップファッション)をすることが「よくある」人は3.3%のみだが、「時々ある」(13.3%)、「たまにある」(40.3%)を合わせると6割近い。
- そのベアトップファッションは、「サンドレス」(81.3%)、「タンクトップ」(69.6%)が中心。着る機会は「海」(75.4%)、「ホーム(家庭)」(71.9%)、そして「旅行」(46.2%)など。
- 「涼しげに装いたい」(86.5%)、「リラックスしたい」(41.5%)、「健康的に装いたい」(40.9%)と思ってベアトップファッションを着てみると……感じるのは、「健康的でよい」(51.5%)、「開放感を感じる」(48.5%)、「人目が気になる」(31.6%)。
- ベアトップファッションを着る時気をつけているのは、まず「下着」(74.3%)、それに「ムダ毛の始末」(67.8%)。また「出かける場所・時間・場合」(48.0%)、「汗」(31.6%)なども。
- ベアトップファッションを着ない人のその理由は、「大胆な気がするから」(48.1%)、「自分には似合わないと思うから」(38.0%)、「肩に自信がないから」(32.6%)がベスト3。

Ⅲ ベアトップファッションの楽しみ方

- 「若い」(46.0%)、「健康的」(45.3%)、「セクシー」(44.3%)、「自由」(38.0%)がベアトップファッションの主なイメージ。伸び伸びしたお色気というところか。
- ベアトップファッションが似合う町は、一に「軽井沢」(53.0%)、そして「原宿」

(42.7%)、「横浜」(30.0%)と、ちょっと異国情緒があり緑の豊かなところが上位。

- ベアトップファッションが似合う有名人として、「ダイアナ妃」がトップ。大胆に自信を持って着こなしている人が印象に残るのか、2位「松坂慶子」、3位「フェラ・フォーセット」の順。
- ベアトップファッションを楽しみたいのは、「ハワイ」など「海」のリゾート。夜にはドレスアップしてディナーショーへ。「ディスコ」や「パーティ」をあげる人も多い。「カサブランカでルーレット」や「地中海でヨット」を楽しむ時にと、夢の大きい人も。

調査結果の内容

I 肩の表情と美しさ

1 肩や背中中の表情

(1) 85.7%が人の肩や背中に表情を感じることもあり

Q1 あなたは人の肩や背中に表情を感じるがありますか

人の肩や背中に表情を感じる事が「ある」という人は85.7%と大多数をしめ、「ない」は14.3%。自分ではなかなか見られない肩や背中だが、意外に表現力を持っているらしい。

職業別による違いはなく、年齢別では“21～23歳”(88.7%)、“24～26歳”(87.2%)がやや高い。

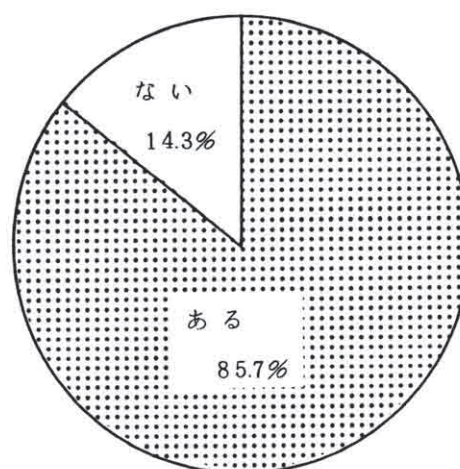


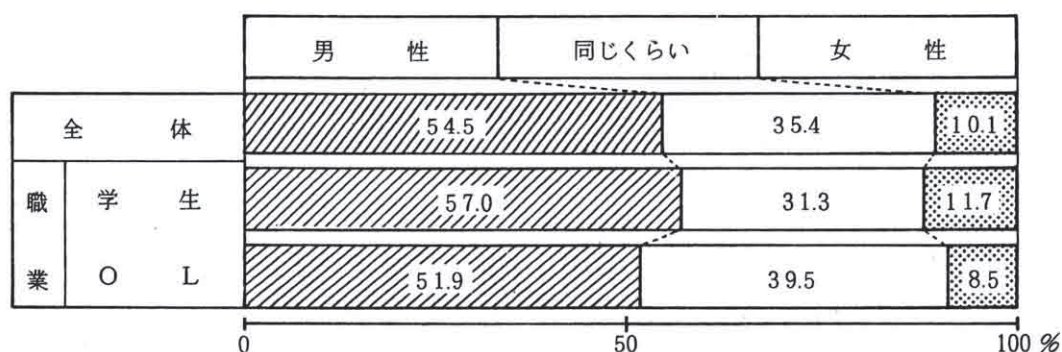
図1－肩や背中に表情を感じる事

(2) 表情を感じるのは主に「男性」(54.5%)から

Q1-1 それは、男性・女性のどちらから感じる事が多いですか

肩や背中に表情を感じる事が『ある』という人に、それは男性・女性のどちらから感

図2－肩・背中に表情を感じる主な対象(N=257)



じることが多いか聞いてみた。

半数強は「男性」（54.5%）と答え、「女性」から感じることの方が多いと回答している人は10.1%に止った。残る35.4%は「同じくらい」。

“学生”は“OL”よりも「男性」（57.0%）がやや多いが、「女性」（11.7%）も“OL”（8.5%）に比べて多い。

年齢別では、年齢が上になるほど「男性」が増え、「女性」の方は“21～23歳”（12.7%）を過ぎると急に少なくなる。

- (3) 「色気」（39.7%）や「若さ」（26.1%）を感じる女性の肩・背中、男性からは「力強さ」（49.0%）、「疲労」（46.3%）

Q1-2 どんな表情を感じるのですか。女性の場合、男性の場合それぞれについていくつか選んで下さい。

それでは、背中・肩からどんな表情を感じているのだろうか。

まず＜女性＞の場合、「色気」（39.7%）が第一。続いて「若さ」（26.1%）。以下、「古い」（21.0%）、「淋しさ」（20.2%）、「疲労」（18.7%）、「やさしさ」（17.5%）など。

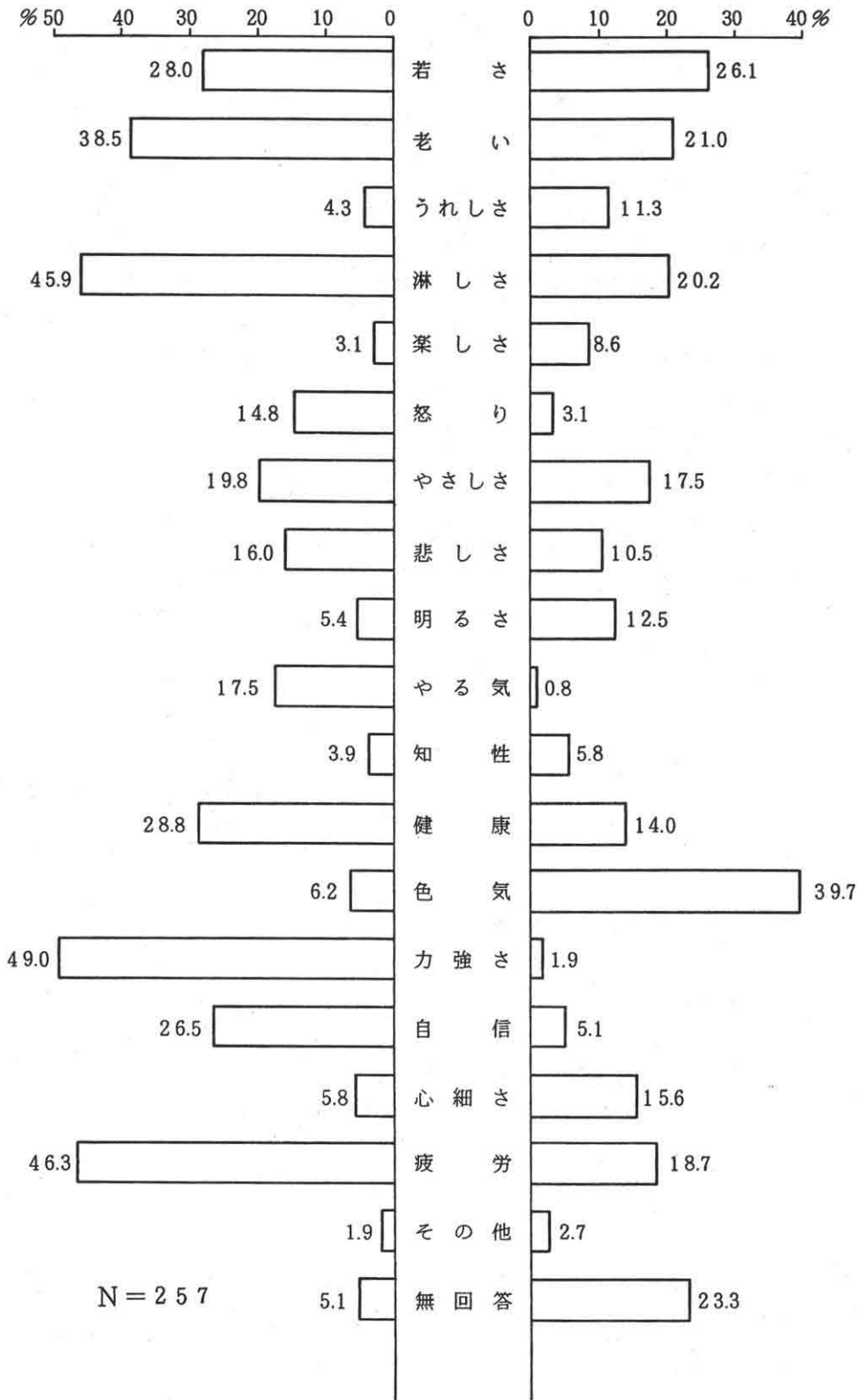
職業別では、多くの項目で“OL”の方が高率になっており、特に「やさしさ」（19.4%）、「健康」（18.6%）、「明るさ」（16.3%）、「うれしさ」（15.5%）など明るい面が“学生”に比べて高いことが目立つ。

また、年齢が上になるほど「色気」「若さ」「古い」がより高率になる。

＜男性＞の場合は、トップが「力強さ」（49.0%）。そして「疲労」（46.3%）、「淋しさ」（45.9%）も4割以上があげている。以下、「古い」（38.5%）、「健康」（28.8%）、「若さ」（28.0%）、「自信」（26.5%）などが続く。男性の肩・背中からは、生活や人生そのものがうかがえるようだ。全般に＜女性＞の場合よりも高率なのは、やはり異性の後姿の方が気になるからだろうか。

職業別で、“学生”は「力強さ」（48.4%）が第一だが、“OL”は「疲労」（53.5%）をあげる人の方が多い。また、「淋しさ」（48.1%）、「古い」（39.5%）、「やさしさ」

図3 - 背中・肩から感じる表情



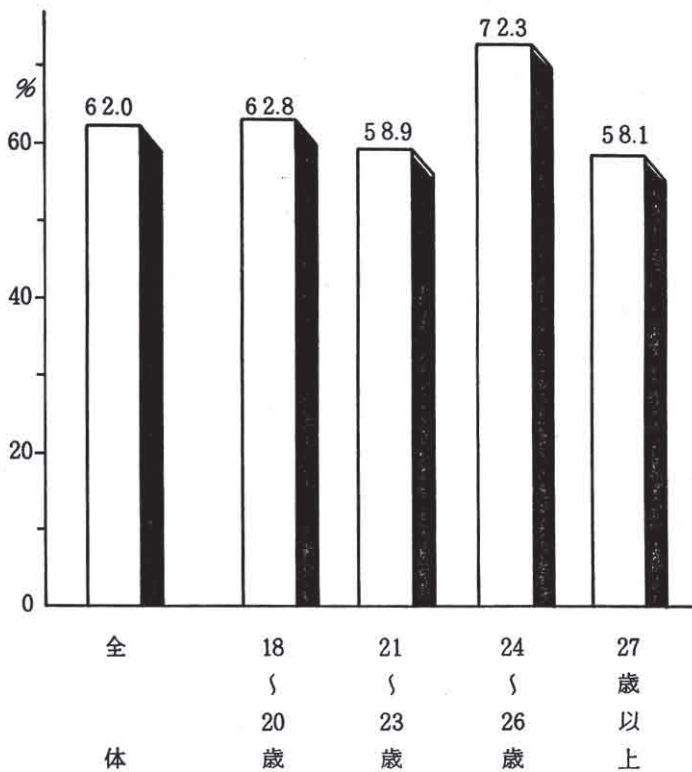
<男性の場合>

<女性の場合>

(22.5%)、「やる気」(20.2%)、「怒り」(19.4%)なども“学生”に比べて高く、OL達が日頃まわりの男性のあり様をそれとなく際していることがわかる。“学生”の方が高率なのは「若さ」(30.5%)、「心細さ」(7.8%)程度。

2 自分の肩や背中にも表情が表われると思う人は62.0%

Q2 あなたご自身は、自分の肩や背中に表情があらわれることがありますか



自分の肩や背中に表情が表われることが「ある」と思う人は“全体”の62.0%。

職業別による違いはないが、年齢別では“24～26歳”に「ある」(72.3%)が最も多い。

また、“既婚”(56.8%)者よりも“未婚”(62.7%)に「ある」がやや多くなっている。

図4 ー自分の肩や背中に表情が表われることが「ある」と思う人

3 3割が肩に男性の視線を意識

Q3 あなたは肩に男性の視線を感じるがありますか

肩に男性の視線を感じるものが「よくある」人は2.7%でごく少数だが、「たまにある」(28.3%)を合わせると3割をこえる。とはいえ、ヒップに男性の視線を感じるものが「ある」(54.0%)人の割合(S56.6 ワコール調べ)に比べるとまだまだ低い。

職業別では、“学生”の方に「よく」「たまにある」(合わせて33.3%)人が多く、年齢別で“24～26歳”(44.7%)が高い。なお、“既婚”は「ない」が78.4%をし

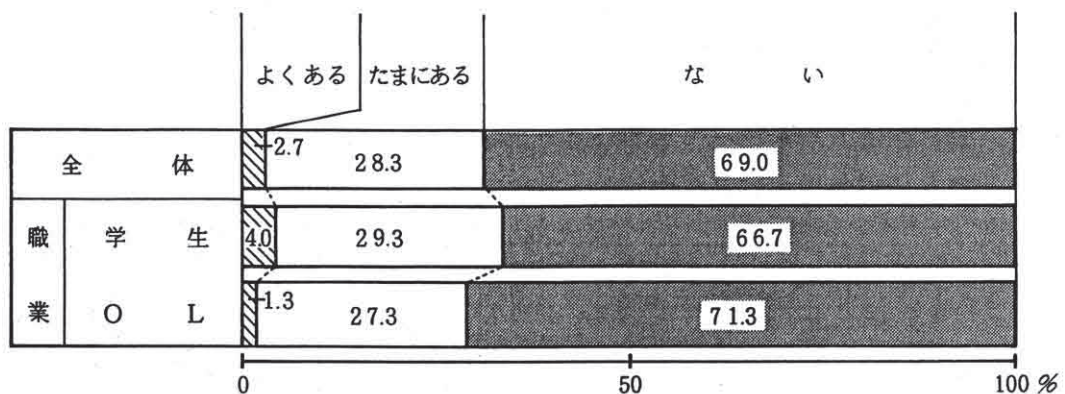


図5 - 肩に男性の視線を感じること

めている。

ちなみに肩に男性の視線を感じた時、どんなファッションだったかをあげてもらうと、

<学生>の場合は

1. ノースリーブ (6名)
2. タンクトップ (5名)
2. 水着 (5名) がベスト3。

の場合は

1. タンクトップ (10名)
2. サンドレス (5名)
2. 水着 (5名)

となっている。やはり、肩を出したファッションの時に視線を感じたというケースが多いのだが、肩を出していることを本人が意識していたためということもあろう。むろん、普通のブラウスやセーター、あるいは着物を着ている時に男性の視線を肩に感じたという人も少なくない。

4. 自分の肩の美しさ

(1) 肩に自信がありは3割弱

Q4. あなたは自分の肩に自信を持っていますか

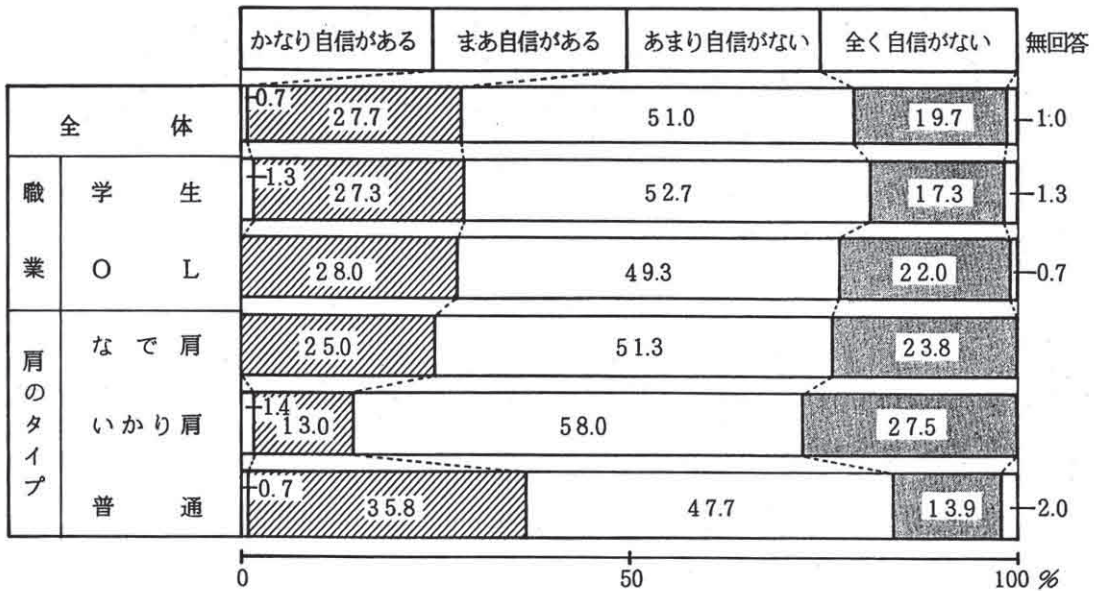


図6 - 自分の肩への自信度

自分の肩に自信を持っている人はまだ少なく、「かなり自信がある」が0.7%のみ、「まあ自信がある」(27.7%)を合わせても3割に満たない。半数強は「あまり自信がない」(51.0%)と答え、「全く自信がない」人も19.7%いる。

“学生”は“OL”に比べ若干自信度が高く、年齢別でも20代前半は自信を持つ人がやや多く見られる。しかし、“27～30歳”になると「全く自信がない」が34.9%と急に多くなる。

肩のタイプ別では、“普通”に「自信がある」(かなり・まあ合わせて36.5%)人が多く、“いかり肩”(合わせて14.4%)で自信を持つ人が少なくなる。

肩巾も“広い方”では「全く自信がない」(26.2%)が多く、がっしりした肩は女性にとってはコンプレックスの種のようなのだ。

(2) 「いかり肩だから」(25.9%)、「肩に肉がついている」(23.1%)から自信なし

Q4-1 “自信がない”のは何故ですか

自分の肩に『あまり・まったく自信がない』人にその理由を聞いたところ、やはり「いかり肩だから」(25.9%)が第一で、「肩に肉がついている」(23.1%)、「二の腕が太い」(22.2%)、「なで肩だから」(20.8%)がそれに続く。

“学生”は「いかり肩だから」(30.5%)、「なで肩だから」(22.9%)と肩のタイプを気にしている人が多いの

に対し、“OL”は、「二の腕が太い」(29.0%)「肩に肉がついている」(24.3%)と太めの点をより気にしている。

年齢別に見ると、“24～26歳”で「肩に肉がついている」(35.5%)が特に高く、“27～30歳”は「二の腕が太い」(36.7%)が増える。また、同年齢層は「シミ・ソバカスなどがある」(13.3%)も他グループに比べ高くなっている。

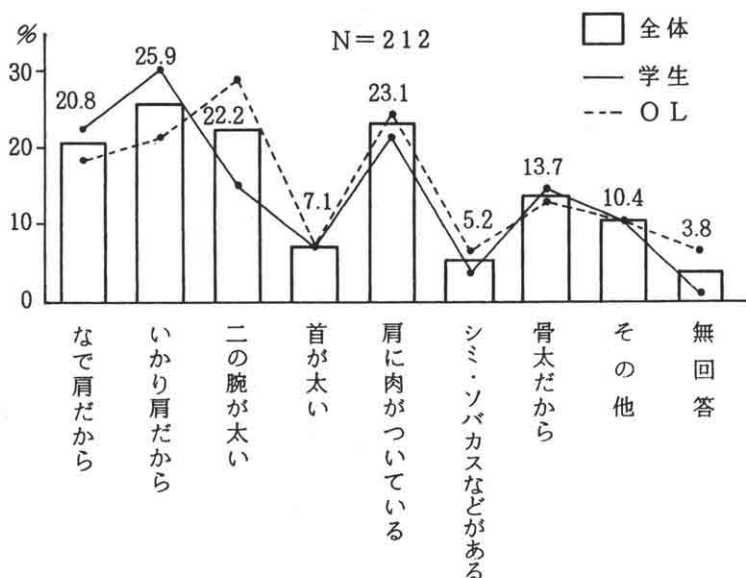


図7-肩に自信がない理由

5. 4人に3人が素肌の肩を観察

Q5. あなたは、自分の素肌の肩を鏡で見たりして観察することがありますか

自信を持つ人が少ない肩だが、日頃自分の素肌の肩を鏡で見たりして観察している人は

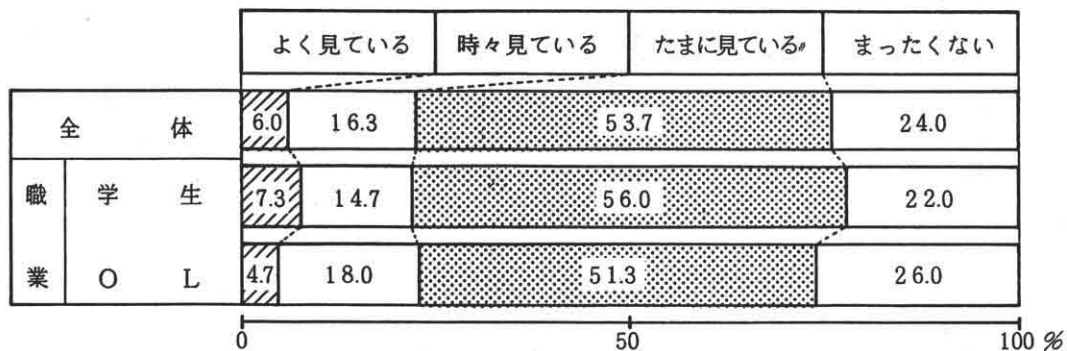


図 8 - 素肌の肩の観察度合い

％をしめるものの、その頻度はあまり高くない。「よく見ている」が6.0％、「時々見ている」が16.3％。半数強は「たまに見ている」（53.7％）程度で、4人に1人は「まったく見ない」（24.0％）と答えている。

職業別による違いはあまりなく、年齢別では“18～20歳”に「まったく見ない」（27.9％）がやや多い。また、“なで肩”だったり肩巾が“狭い方”と女性的な肩の人も観察の度合いがやや低い。そして、肩に“自信がある”という人の方がよく観察している。

6. 「入浴時によく洗う」（31.7％）程度が手入れの方法

Q6. 美しい肩にするために、手入れや運動をすることはありますか

美しい肩にするための手入れは、「入浴時によく洗う」（31.7％）がせいぜいで、その他に「日焼けしすぎないようにする」（16.3％）、「ボディローションをぬる」（11.7％）がややまとまって見られる程度。半数強は「特にしていない」（56.7％）と答えている。

それでも、“OL”は“学生”に比べるとケア意識が高く、特に「日焼けしすぎないようにする」（21.3％）、「ボディローションをぬる」（14.7％）では差が大きい。それも肌の衰えをくい止めようということだろうか。しかし、肩に“自信がある”という人の方が全般にケアに熱心である。

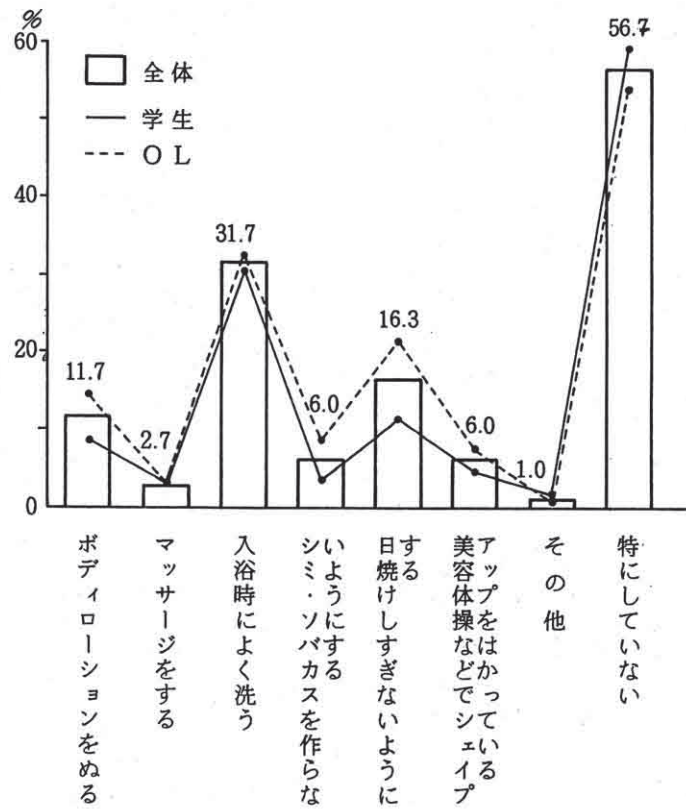


図9 - 美しい肩にするためのケア

Ⅱ ベアトップファッションについての意識と実態

1. 6割近いベアトップファッション経験者

Q7. あなたは、肩を出す装い（ベアトップファッション）をすることがありますか

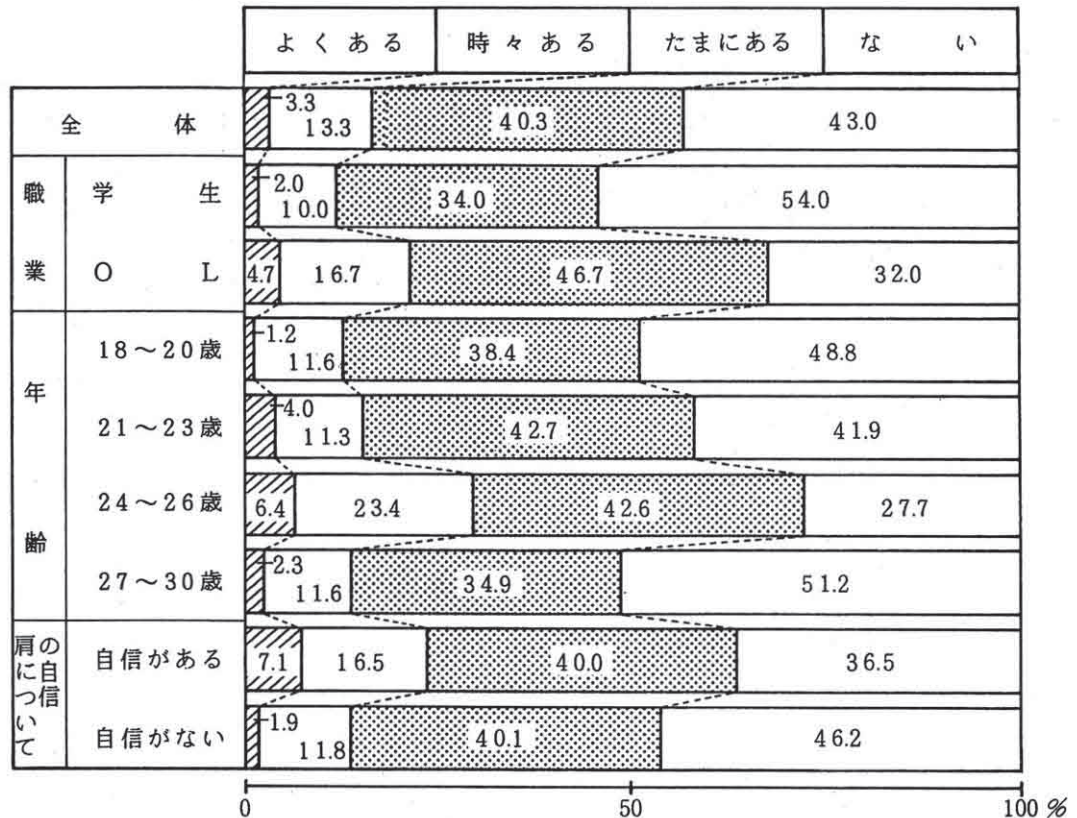


図10 -ベアトップファッションを楽しむ頻度

肩を出す装い（ベアトップファッション）をすることが、「よくある」人は3.3%、「時々ある」が13.3%、頻度はあまり高くないが「たまにある」（40.3%）を合わせ、6割近くがベアトップファッションを楽しんでいることになる。

ここでは職業別による違いが大きく、“OL”の7割近くが「ある」と答えているのに対し、“学生”では「ない」（54.0%）が半数強をしめている。まだ自由なおしゃれを始めて間もないので、そこまでは試みていないためだろうか。

実際年齢が上になるほど、肩を出す装いをすることがある人の割合も、その頻度も高くなる。但し、“27～30歳”では、その割合が急に低くなり、“18～20歳”と同程

度。

肩巾は“狭い方”で、肩に“自信がある”人、そして流行に“敏感な方”、また何故かバストは“85cm以上”と豊かな人が、ベアトップファッションをよく楽しんでいる。

2. 装うのは「サンドレス」(81.3%)、「タンクトップ」(69.6%)中心

Q7-1 それはどんなファッションですか

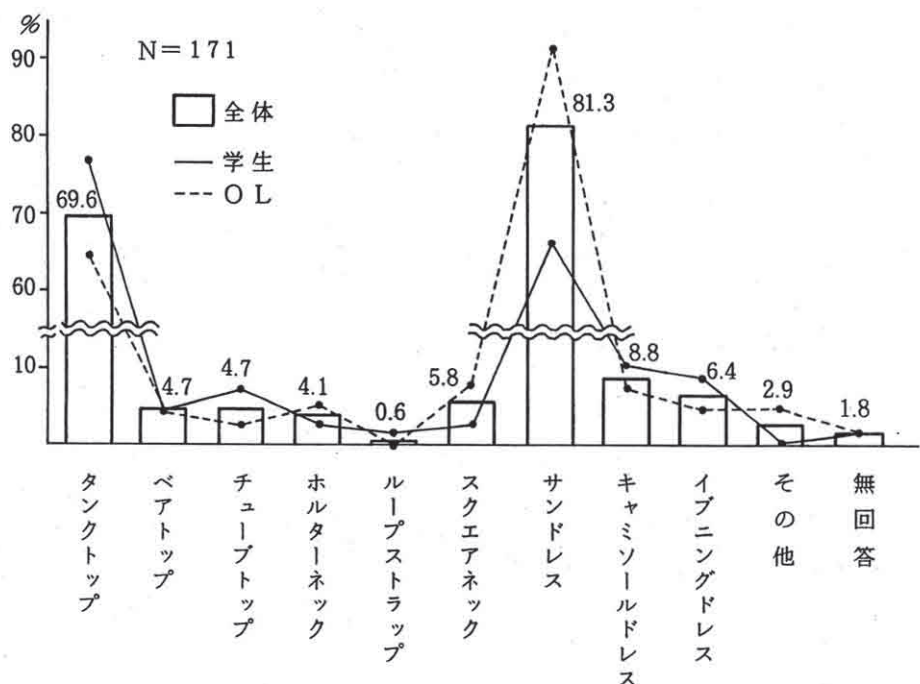
日頃装うことがあるベアトップファッションは「サンドレス」(81.3%)と「タンクトップ」(69.6%)が中心で、その2種以外はいずれも1割未満があげているにすぎない。また、カジュアル、スポーティな装いが多く、フォーマルな場で肩を出している人はまだ少ない。

職業別で、“OL”は「サンドレス」(91.2%)に集中しているが、“学生”は「タンクトップ」(76.8%)の方が高率。

また、バストが“80cm以下”の人は「タンクトップ」(75.9%)が高率だが、“85cm以上”になると「サンドレス」(86.8%)、「キャミソールドレス」(10.5%)、「イブニングドレス」

(7.9%)をあげる人が増えてくる。同じベアトップファッションといってもプロポーションによって、スポーティにあるいはゆったりとゴージャスにと着わけているようだ。

図11 - 装うことのあるベアトップファッション

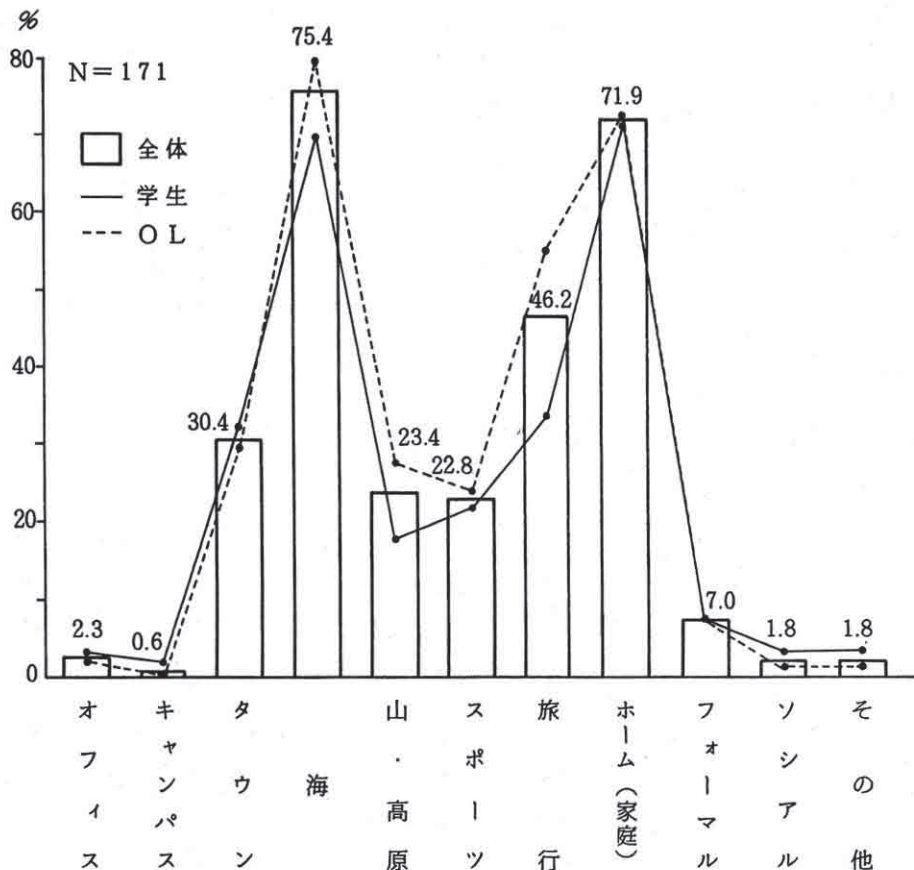


3 「海」(75.4%)や「ホーム(家庭)」(71.9%)で楽しんでいるベアトップファッション

Q7-2 それはどんな機会に着ているのですか

ベアトップファッションを楽しむのは、まず「海」(75.4%)そして「ホーム(家庭)」(71.9%)というケースが多く、カジュアルが中心なファッションの背景になっている。他に「旅行」(46.2%)、「タウン(街着)」(30.4%)なども結構高いが、「オフィス」(2.3%)や「キャンパス」(0.6%)といった公的な

図12 -ベアトップファッションを着る機会



場、あるいは「フォーマル」(7.0%)、「ソーシャル」(1.8%)のあらたまった場で着ている人はごく少数である。

職業別では、“OL”の方が多くの項目で高率で、色々な機会にベアトップファッションを楽しんでいることがわかる。

また、“既婚”は特に「ホーム」(90.0%)に集中しているが、“未婚”の場合は「海」(77.5%)の方が高く、他にも「旅行」(48.3%)、「スポーツ」(24.5%)と“既婚”に比べアウトドアで楽しむことが多い。

4. 「涼しげに」(86.5%)、そして「リラックスしたい」(41.5%)、「健康的に」(40.9%)装いたいからベアトップ

Q7-3 どんな気分の時に肩を出す装い(ベアトップファッション)をしたくなるのですか

では、どんな時にベアトップファッションをしたくなるのかというところ、「涼しげに装いたい」が群を抜いて高く86.5%。それ以外では、「リラックスしたい」(41.5%)、「健康的に装いたい」(40.9%)がまともに見られる。

特に“OL”の場合、上記の3項目が高くなっているが、“学生”では「セクシーに装いたい」

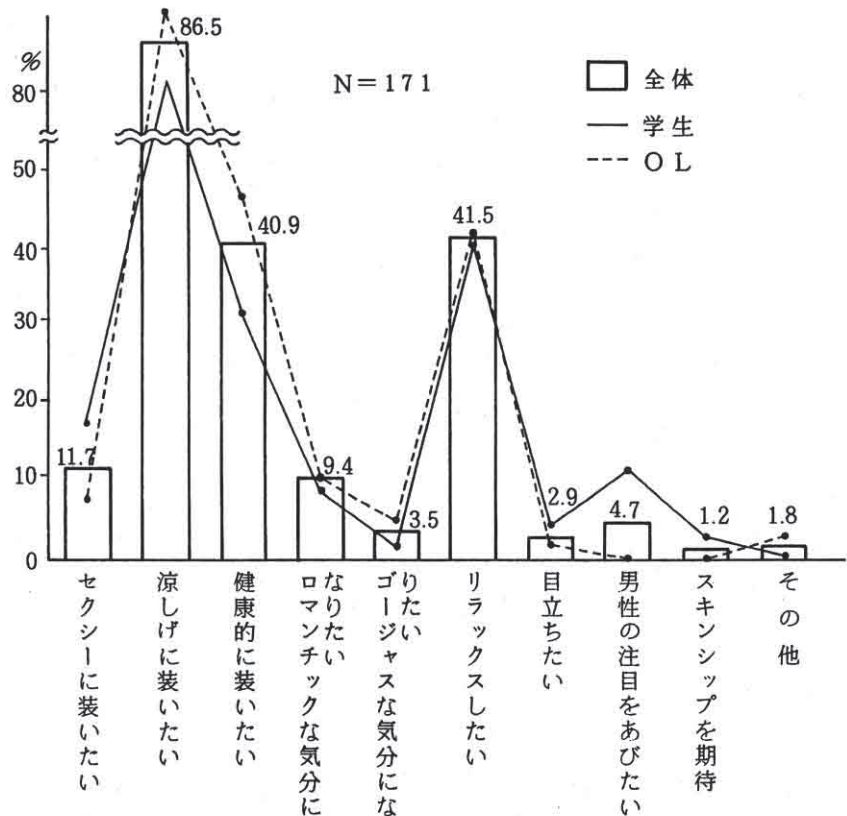


図13 -ベアトップファッションを着る時の気分

「セクシーに装いたい」(17.4%)、「男性の注目をあびたい」(11.6%)、「目立ちたい」(4.3%)、「スキンシップを期待」(2.9%)が“OL”よりも高率である。“OL”はいささか健全ブリッ子の様でもあるが、あるいはセクシーさや男性の目を期待する人から積極的にファッションに飛び込んでいくという過程が、“学生”の方の率に表われたのかも知れない。

なお、バストのサイズで見ると、小さ目の人ほど「涼しげに装いたい」「リラックスしたい」が多く、“81~84cm”以上になると「セクシーに装いたい」が急に増える。“85cm以上”で目立つのは、「ゴージャスな気分になりたい」(10.5%)と、「健康的に装いたい」(47.4%)。

5. ベアトップを着ると「健康的で」（51.5%）、「開放感を感じる」（48.5%）

Q7-4. では実際にベアトップファッションを着た時、どんな感じを持ちますか

実際にベアトップファッションを着た時の感じは、まず「健康的でよい」（51.5%）ということ。「開放感を感じる」（48.5%）も半数近くがあげている。これらは前項で見た装う理由とも対応しているが、それら以外には、意に反して「人目が気になる」（31.6%）、「恥ずかしい」（16.4%）、「大胆だと思う」（15.8%）、「落ち着かない」（12.3%）といった項目が並らぶ。「色気が出ると思う」は8.2%。

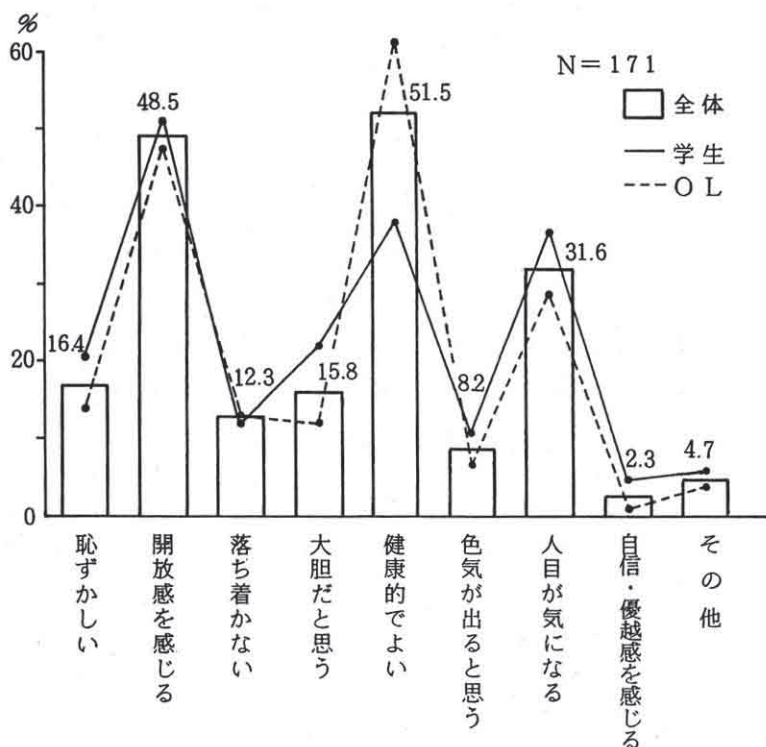


図14-ベアトップファッションを着た時の感じ

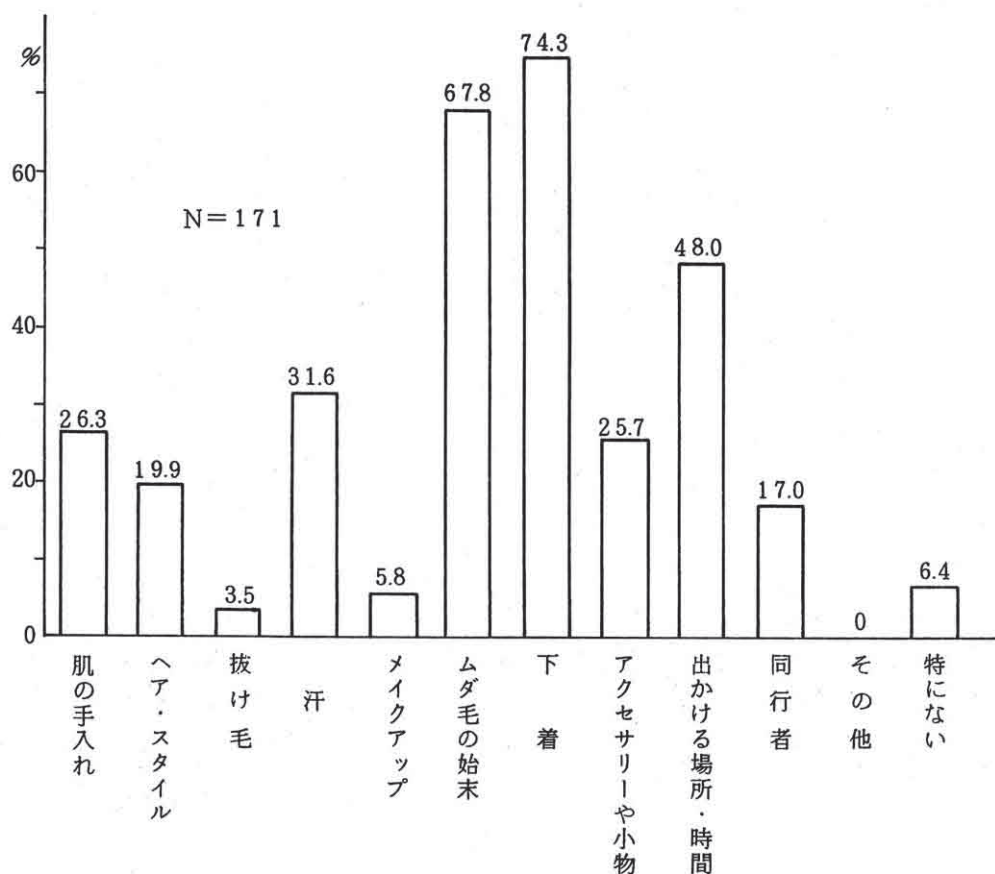
“OL”は「健康的でよい」（60.8%）に集中しているが、“学生”（37.7%）ではあまり高くなく、「人目が気になる」（36.2%）、「大胆だと思う」（21.7%）、「恥ずかしい」（20.3%）という点を“OL”以上に感じている。

肩巾が“広い方”だと「人目が気になる」（42.9%）は高いが、肩巾が“狭い方”だったり、“なで肩”の人が全般に何かと感想が多い。また、バストが小さな人の方は「人目が気になる」「落ち着かない」「恥ずかしい」と引込み思案だが、“85cm以上”では「開放感を感じる」（50.0%）がより高く、大らか。

6. 気をつけるのは、まず「下着」(74.3%)と「ムダ毛の始末」(67.8%)

Q7-5. ベアトップファッションを着る時に気をつけているのはどんなことですか

図15-ベアトップファッションの時、気をつけていること



ベアトップファッションを着る時に気をつけているのは、まず「下着」(74.3%)、そして「ムダ毛の始末」(67.8%)。また半数近くが「出かける場所・時間・場合」(48.0%)とTPOを気にしている。以上が常識とでも言える事柄で、あとは「汗」(31.6%)、「肌の手入れ」(26.3%)、「アクセサリーや小物」(25.7%)などが3割前後。

職業別による傾向の違いはないが、“学生”の場合、「ムダ毛の始末」(72.5%)以外は“OL”に比べ低率である。あまり気にしないで若さで着てしまおうということだろうか。

年齢別で見ても、“18～20歳”は「ムダ毛の始末」(77.3%)や「汗」(36.4%)など、着る土台としての体に気をつける割合が高いが、“27～30歳”になると「ヘアスタイル」(28.6%)や「メイクアップ」(14.3%)をあげる人が増えてくる。

7. 「大胆な気がするから」(48.1%)、「似合わないと思うから」(38.0%)

敬遠

Q7-6. あなたが肩を出す装い(ベアトップファッション)をしないのは何故ですか

ベアトップファッションを着ない理由は、「大胆な気がするから」(48.1%)が最も多く、「自分には似合わないと思うから」(38.0%)、「肩に自信がないから」(32.6%)、「プロポーションに自信がないから」(30.2%)も各3割をこえている。「家族が反対するから」(3.1%)、「彼が反対するから」(2.3%)はごく少数で、「適当な下着がないから」(6.2%)という訳でもないので、コンプレックスと自己規制がベアトップファッションに二の足を踏んでいる原因といえそうだ。

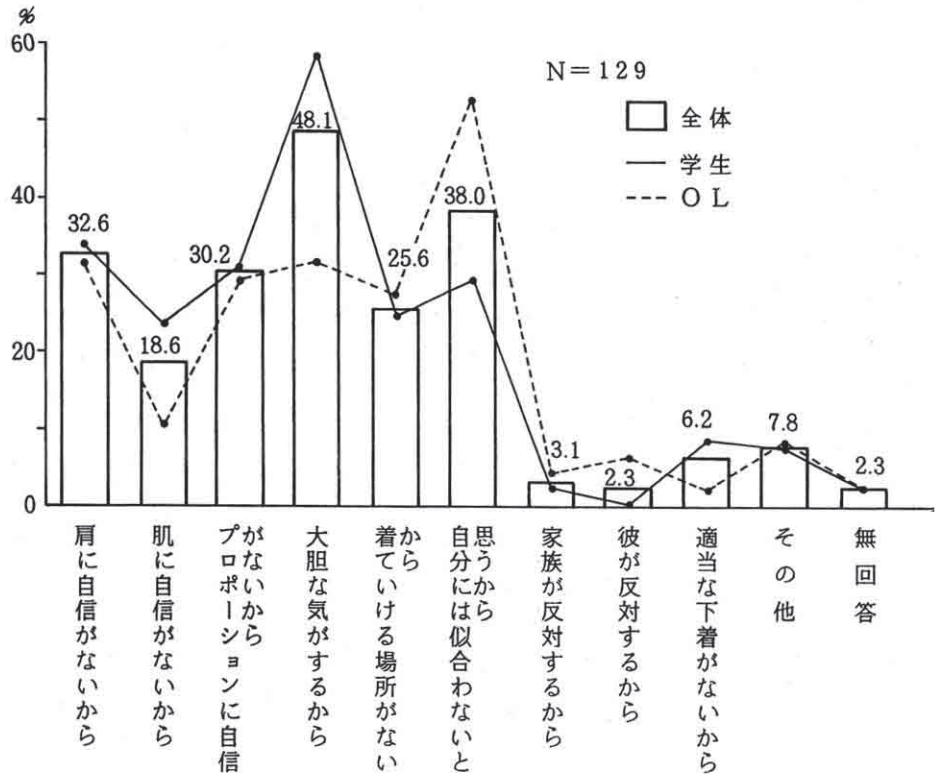


図16-ベアトップファッションを着ない理由

“学生”は特に「大胆な気がするから」(58.0%)が高いが、“OL”(31.3%)ではそれほどでもなく、「自分には似合わないと思うから」(52.1%)がトップ。また“学生”は「肌に自信がないから」(23.5%)が“OL”(10.4%)に比べて高く、年齢別でも若い人ほど高率なのはまだニキビでも残っているためだろうか。他に「大胆な気がするから」も若い人ほど高い。年齢が上になると多くなるのは「自分には似合わないと思うから」。

肩のタイプからいうと、“いかり肩”は「大胆な気がするから」(53.1%)、「肩に自信がないから」(40.6%)、「プロポーションに自信がないから」(40.6%)、「着ていけない場所がないから」(34.4%)が他タイプより高く、肩巾が“狭い方”でも「大胆な気がする」(50.0%)、「自分には似合わないと思う」(45.8%)、「着ていけない場所がないから」(37.5%)と気弱である。

Ⅲ ベアトップファッションの楽しみ方

1 「若い」(46.0%)、「健康的」(45.3%)、「セクシー」(44.3%)な ベアトップファッション

Q8 ベアトップファッションについて、あなたはどんなイメージを持っていますか

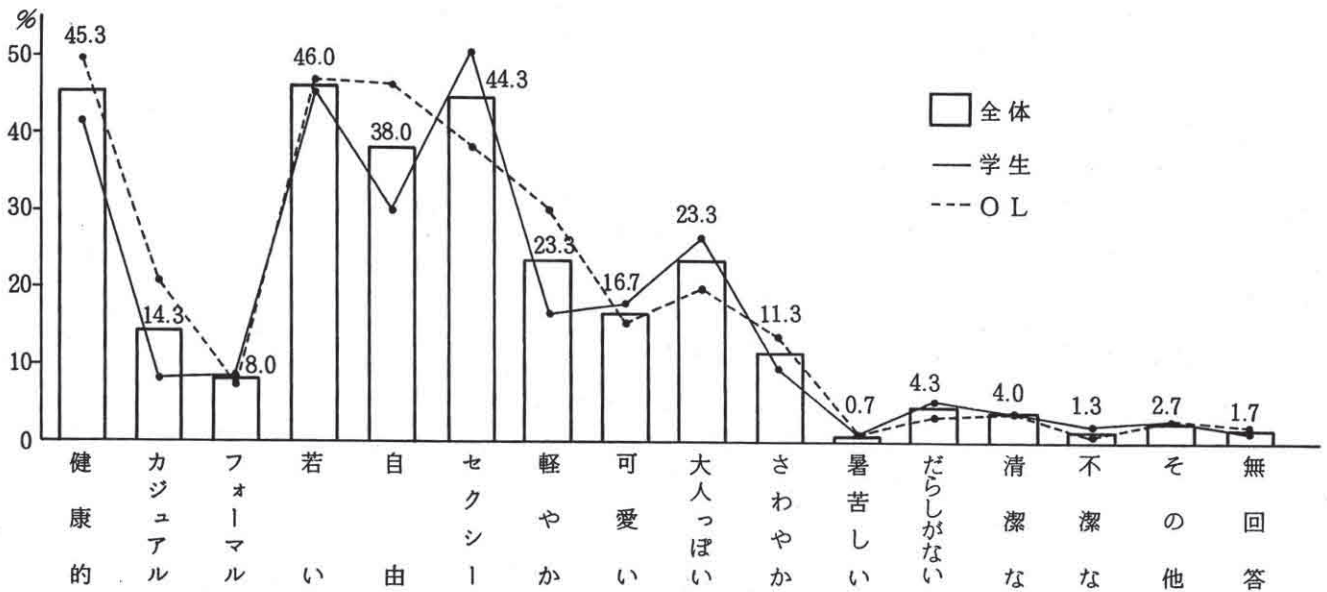


図17 ベアトップファッションのイメージ

ベアトップファッションにどんなイメージを持っているかを聞いたところ、「若い」(46.0%)、「健康的」(45.3%)、「セクシー」(44.3%)がほぼ同程度で並んだ。着る時に『セクシーに装いたい』と意識している人は少なかった(11.7%)が、ベアトップファッションそのものは「セクシー」な要素が少なからずあるようだ。その他には「自由」(38.0%)、「軽やか」(23.3%)、「大人っぽい」(23.3%)など。着用しているものがタンクトップ、サンドレスという人が多いので、どうしても夏向き、カジュアルなイメージが強いのだろう。「フォーマル」(8.0%)は低い、「だらしない」(4.3%)、「不潔な」(1.3%)とのイメージを持つ人も少ない。

職業別で“学生”は「セクシー」(50.7%)がトップ。また「大人っぽい」(26.7%)も“OL”(20.0%)に比べて高い。“OL”の場合は「健康的」(49.3%)、「若い」

(46.7%)、「自由」(46.0%)の順で、「セクシー」(38.0%)はその後に出てくる。

流行に“敏感な方”の人では、「健康的」(65.0%)、「セクシー」(57.5%)が特に高く、“感心が薄い方”は「若い」(50.8%)がトップ。

2. ベアトップファッションが似合う町は、「軽井沢」(53.0%)そして「原宿」(42.7%)

Q9. ベアトップファッションが似合うのはどの町だと思いますか。3つ以内であげてください

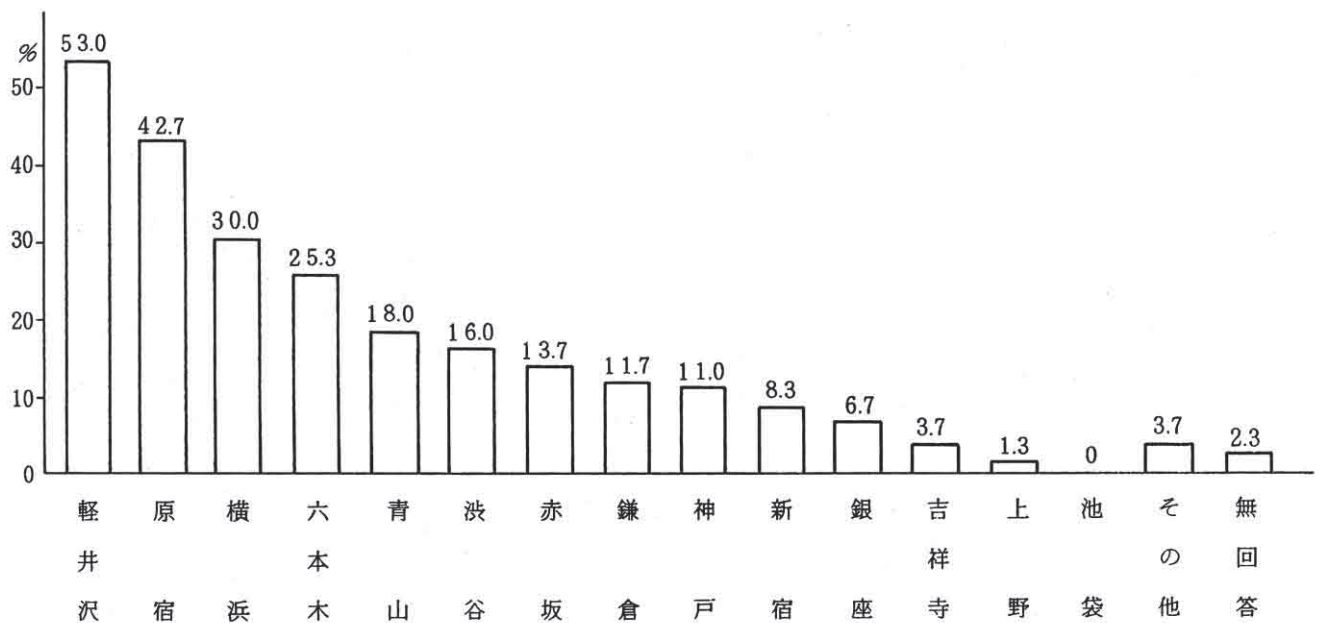


図18 - ベアトップファッションが似合うと思う町

では、ベアトップファッションが似合うと思う町はどこだろうか。3つ以内で選んでもらった結果は図18に見られるように、半数強があげた「軽井沢」(53.0%)がトップ、以下「原宿」(42.7%)、「横浜」(30.0%)と、ちょっと異国情緒があり緑の豊かな町が選ばれている。

特に“OL”では「軽井沢」(58.7%)が高い。“学生”は「軽井沢」と「原宿」が同率(47.3%)。

なお、年齢が上になるほど「鎌倉」が増え、“27～30歳”(23.3%)では「横浜」と並ぶ。

3 「ダイアナ妃」がベアトップファッションリーダー

Q10 ベアトップファッションが似合うと、あなたが思う有名人を1人あげて下さい

ベアトップファッションの似合う有名人を自由に1人だけあげてもらったところ、トップは「ダイアナ妃」であった。大きく肩を出したイブニングドレスの写真などが印象に残っているのだろう。2位「松坂慶子」、3位「ファラ・フォーセット」の順。

日頃接しているのは、カジュアルなベアトップファッションで、イメージも「若い」が高いのに、ここであげられている人は多くが大人の装いをしている人達である。着こなすには品位・年輪も必要とあってか、「エリザベス女王」「グレース王妃」「有馬稲子」なども各1票見られた。

| | 計 | 学生 | O L |
|---------------|----|----|--------|
| 1. ダイアナ妃 | 29 | 13 | 16 |
| 2. 松坂慶子 | 19 | 13 | 6 |
| 3. ファラ・フォーセット | 13 | 9 | 4 |
| 4. 浅野ゆう子 | 12 | 5 | 7 |
| 5. 松田聖子 | 10 | 6 | 4 |
| 6. シェリル・ラッド | 9 | 6 | 3 |
| 7. 研ナオコ | 8 | 4 | 4 |
| 7. 小林麻美 | 8 | 3 | 5 |
| 9. 中森明菜 | 7 | 6 | 1 |
| 9. 多岐川裕美 | 7 | 6 | 1 |
| 9. 夏目雅子 | 7 | 2 | 5 |

表1 -ベアトップファッションの似合う有名人

4. ベアトップファッションはリゾートやパーティで

Q11 ベアトップファッションはどんな場所で楽しみたいと思いますか。また、その装いで何をしたいと思いますか。自由にご記入下さい。

ベアトップファッションを楽しみたい場所、したい事を自由に回答してもらった結果、多かったのは表2の場所・事柄で、「海」「ハワイ」とリゾートが中心。「海」だとカジュアル、スポーティな装いがほとんどだろうが、「ハワイ」が舞台になると「ディナーパーティ」や「ディナーショー」など夜の服もためしたい人が見えてくる。また「パーティ」や「ディスコ」などでの大人の遊び着にすることにも意欲的。

比較的身近な場所や、よく知られているリゾートをあげた人が多いが、中には「カサブランカでルーレット」(学生)、「地中海(南仏)でヨット」(OL)と豪華版の人もある。また、“学生”では「アフタースキー」にと、まわりの意表をつきたい元気な人も。

| | 全体 | 学生 | OL |
|---|----|----|----|
| 1. 海(海岸・海辺) ショッピング、散歩、スポーツ 潮干狩り、船に乗る、陽を浴びる、水着として肩を見せびらかす | 75 | 40 | 35 |
| 2. ハワイ ディナーパーティ、ディナーショー、高級レストランで食事、散歩、ショッピング、日光浴、海岸を歩く、波とたわむれる | 28 | 16 | 12 |
| 3. パーティ ダンス、リッチな気分になりたい | 23 | 13 | 10 |
| 4. ディスコ | 21 | 16 | 5 |
| 5. 避暑地・リゾート テニス、ドライブ、サイクリング、散歩、昼寝、ナンパされたい | 16 | 4 | 12 |
| 6. 自宅 | 13 | 2 | 11 |
| 7. 開放感のある場所 | 9 | 5 | 4 |
| 8. 軽井沢 ショートパンツで軽快にサイクリング、テニス、ショッピング | 8 | 5 | 3 |
| 8. 西海岸・カリフォルニア | 8 | 5 | 3 |
| 10. 夏休み旅行 | 7 | 1 | 6 |

表2 ベアトップファッションを楽しみたい場所・したい事